

## 平成 20 年 国家Ⅱ種 教養試験

[No. 1] 次の文の内容と合致するものとして最も妥当なのはどれか。

一般的には 20 世紀に入ってからこれまでアメリカ都市においてはアンチ・ストリートの傾向が強かったことが知られている。今世紀のアメリカ社会のライフスタイルの変化は、いわゆるプライベート部分での活動の拡大をもたらし、パブリックの部分での活動を減少させた。

たとえば、隣人関係におけるストリートの役割といったものはもはや重要な役割を果さなくなった。日常生活におけるこの変化は、かつてはあまりプライベートな活動ではなかったものをプライベートなものへと移した。20 年前には主婦は歩いて雑貨屋へ行き買物をしたが、いまではスーパー・マーケットへドライブする。歩くことが社会交流の中心ではなくなり、目的地つまりマーケットがその中心となった。かつては娯楽はパブリックなものであったが、いまはプライベートなものとなった。テレビは家庭で観るのである。子供たちも学校へはスクール・バスか親の車で行く。垣根ごしの会話は電話のおしゃべりへと変る。歩行のための街路は、車のための道路と変った。アンチ・ストリート現象とはこのような現象を指すのだが、都市化から郊外化への居住区域の変化はアンチ・ストリート現象に拍車をかけてきた。

しかし、開かれた空間での交流が必要とされなくなったわけではない。環境に対する満足感生きる上で重要な役割を果すものである。考えてみれば、アメリカ人にとっての外部空間の役割、とくにストリートの役割は実に大きなものである。オン・ザ・ストリート、という表現はアメリカでの社会生活におけるほとんど第一義的な意味をもつ。ストリートは人々のプライベート部分を位置づける標識なのである。私はアンチ・ストリート傾向の推進にもかかわらず、アメリカ都市にはストリートが、つまり人間が歩いて相互交流をする場としてのストリートが厳然として存在するのを確認したのである。

そこで私はアメリカのストリートの画然とした空間分割の光景に魅せられたが、徐々に都市生活に慣れてくると、アメリカの都市には大きく分けて二つのタイプのストリートがあることに気づいた。メイン・ストリート、どの都市にも町にもその目抜き通りが存在する。目抜き通りは、大体どこでもその見事といってよい空間分割によって特徴づけられている。一直線に伸びる空間、あるいは堂々とした流れとたとえることのできる空間、これが目抜き通りである。このストリートは、アメリカ都市が表現するアメリカ的世界の表現であり、人々の願望空間としての象徴性を帯びた存在である。これはアメリカ都市のユートピア性を表現するものだといってもよいであろう。

- 1 アメリカ都市の郊外では隣人関係が重視されるため、ストリートでの社会交流が重要な役割を果たしている。
- 2 20 年前のアメリカでは、日常生活における交流は、街路を歩行しての雑貨屋での買い物や娯楽を中心としたパブリックな部分での活動が重要な役割を果たしていた。
- 3 最近のアメリカ人にとってパブリックの部分での交流が必要とされなくなったのは、ストリートの重要性が薄れたためである。
- 4 メイン・ストリートはアメリカのどの都市にも存在する空間で、パブリック性が薄い分だけユートピア性を帯びた空間とみられている。
- 5 アメリカでは、メイン・ストリートのような画一的な存在より、パブリックな活動ができる郊外のストリートの存在の方が重要視され始めている。

[No. 2] 次の文の内容と合致するものとして最も妥当なのはどれか。

もし読書の精神といふことがいへるなら、読書の精神は対話の精神であるといひたい。精神といふのは、その純粋な形、本質的な在り方といふ意味である。この精神は抽象的なものでなく、精神が同時に方法でもある。読書は対話の方法に依らなければならぬ。ところで対話の精神はまた哲学の精神であるといふことができる。ソクラテスが、そしてプラトンが、対話を哲学の形式としたことは、哲学的精神の根源的な発現であった。それ以来、すべての創造的な哲学はソクラテス的及びプラトンの対話へのそれぞれの復帰であった。対話は哲学的生命の運動の根本的な形である。そこでまた読書の純粋な姿は哲学的であるといふことができるであらう。しかるにこの哲学は科学の精神と別のものではない。歴史的に見てもさうであるやうに、本質上からいっても、哲学的精神は科学的精神の根源的な形であり、或ひはその図式である。ソクラテス的対話とは何であるか。決して終ることのない探究である。そして科学とはこれ以外の何物であるか。従ってまた読書の精神は科学的であるといはねばならぬであらう。

いったい読書は何に始まるのであらうか。言ふまでもなく、何等かの書物に出会ふことに始まるのである。恰も対話が或る人間に出会ふことに始まるやうに。読書は一つの邂逅である。事実誰でも、自分の読書経歴を振り返ってみると、読書がそれぞれの邂逅であったといふことに思ひあたるに相違ない。少くとも自分に大きな影響を与へた読書はつねに邂逅である。それは自然現象の如きものでなく一つの歴史的事件である。そのために読書が科学的でないといふことはあり得ない。自然現象を研究する科学者の活動にしても、それ自身一つの歴史的事件であるのであるから。邂逅は歴史の根源的な形式である。ところで邂逅といふ言葉は何か偶然的なものを意味してゐる。事実、読書には偶然的なところがあり、この偶然性が読書の楽しさを増しきへするのである。

- 1 科学的な精神にのっとりしているといえるような読書をするためには、科学の根源である哲学的な探究の精神を前もって身に付けておく必要がある。
- 2 読書は、偶然的な出会いがその魅力を増すといった側面をもっているが、終わりなき探究であるという点では哲学や科学と同様である。
- 3 対話は、哲学においては実践的な方法であり、読書においてはむしろ本質的なあり方そのものである。
- 4 哲学の場合、創造的であろうとすればするほど対話が重要な役割を果たすが、読書の場合、創造性を高めるうえで効果的なのは多くの出会いに恵まれることである。
- 5 読書が哲学ほどには科学的精神になじまないのは、当事者にとってはそれぞれの読書体験が邂逅であり、偶然性を帯びざるを得ないからである。

[No. 3] 次のア、イの問いに対する解答の組合せとして最も妥当なのはどれか。

「探検隊員を求む。至難の旅。わずかな報酬。極寒。暗黒の長い月日。絶えざる危険。生還の保証なし。成功の暁には名誉と賞賛を得る」

これは私が座右の銘にしている言葉だ。20世紀初頭のイギリスの探検家、アーネスト・シャクルトン(1874～1922年)が、自身三度目となる南極探検を計画し、1914年にイギリスの新聞『タイムズ』紙に掲載した人材募集の広告だといわれている。実際の探検に必要な隊員は20人だったが、このみごとに広告の効果によって5,000人の志願者が殺到したそうだ。《中略》

私がこの文章を知ったのは、70年代の後半、ちょうど、Iさんらクリエイター仲間と「北極圏入会」という集まりをつくった時だ。《中略》以来、「地球僻地探検家」を自称し、地球上の250以上の地点に立ってきた。「竹のカーテン」が開いたばかりの中国にも入り、だれよりも早く、シルクロードやモンゴルにテレビCMのロケ隊を連れていった。《中略》そんな時、常に心のなかにはシャクルトンの広告があった。

だれも行ったことがない場所へ、制作チームを連れていくのだから、当然、乗り越えるべき障害は多い。しかし、本気で思い、周囲にもしつこく言い続けていると、自然と話が膨らみ、おもしろがって手を貸してくれる人が現れ、障害を乗り越えていけるようになる。この仕事を続けて50年近く経つが、不思議とこの繰り返しでやってくることができた。そして、実際に探検の成果を作品にして示すと、みんなもおもしろがってくれる。それはやはり、デザインの力が加わっているからなのだろう。

普通の研究者ならば、言葉だけで紹介するものが、そこにデザインが入ると、現代でも未来でも通用するようなかたちに持っていける。言葉だけじゃない、言葉と形で伝わるといふ、それがデザインの強さなのだと思う。

ア. 次のうち、下線部「みごとに広告の効果」と同じような効果をもつ広告として、最も妥当なのはどれか。

A:「決して注目は浴びない。持続する緊張。高給保証。意義も大きい。要人警護員求む。」

B:「沈没船調査員募集。成功の保証はない。到達すれば価値ある発見、高価な財が得られる。」

C:「身の危険と厳しい訓練。僅少な見返り。誇りと使命感が尊い命を救う。救助隊員募集。」

イ. 次のうち、下線部「デザインの力」の説明として、最も妥当なのはどれか。

A: 内容だけでなく装飾や雰囲気の魅力あるものにし、見る者を引き付ける力のこと

B: 言語だけでなく視覚的イメージも加えて内容を表現し、普遍性をもたせる力のこと

C: 事実だけでなくエピソードやコンセプトを盛り込み、メッセージ性をもたせる力のこと

ア イ

1 A B

2 A C

3 B A

4 C B

5 C C

[No. 4] 次の□の文の後に、A～Eを並べ替えて続けると意味の通った文章になるが、その順序として最も妥当なのはどれか。

日本語は大体において冗語性が低いのであるが、文学においてことにその傾向は顕著である。冗語性がすくなくなると、論理的にわかり切っていると考えられる部分から脱落して行く。

A：冗語性の低い言葉ではどうしてもいわゆる論理が風化する傾向がある。論理をかりに線状のものと考え、風化がすすむにつれて点のようなものになると想像される。禅問答のようなものである。

B：まず主語が消える。また、はっきりしていれば目的語なども省略される。

C：また、ヨーロッパの人なら「古池」に冠詞がつかないと落着かない。「蛙」は単数か複数かも問題になる。ところが日本人にとって、蛙が一匹か複数かという疑問をいなくこと自体が救いがたい野暮の骨頂になる。受け手に対する高度の信頼がないと、こういう冗語性の低い言葉によって、きわめて短い詩を定立させることは困難であろう。

D：日本人は動詞が現在形か過去形であるかという時制にういてははっきりした自覚をもたずに日々生活することが可能である。「古池や蛙飛びこむ水の音」の「飛びこむ」は現在形なのか、進行形なのか、現在完了形なのか、ヨーロッパの言語に馴れた人は疑問にするけれども、多くの日本人はそういうことを考えることがない。

E：禅にはそれなりの論理があることは、このごろではヨーロッパやアメリカの知識人の間でも常識になりつつあるが、禅の論理は長い間の島国言語の歴史が通人の社会で論理を風化させて残った点的論理である。

- 1 B→D→C→A→E
- 2 B→E→A→C→D
- 3 D→A→E→C→B
- 4 D→B→C→E→A
- 5 E→A→B→D→C

[No. 5] 次の文はサルトルの書いた小説『嘔吐』について論じたものである。文中の□に入るものとして最も妥当なのはどれか。

なお、「ロカンタン」は、小説『嘔吐』の主人公である。

『嘔吐』の結末は曖昧である。ロカンタンが小説を書くこと — 芸術創造を企てたとき、それは「勝つ」企てとは考えられていない。実存すること、すなわち負ける(失う)ものであることから、ロカンタンは決して目を背けていない。

しかし他方、芸術作品が完成したあかつきに、「実存の罪」から自分を救い出すこと、「実存を正当化する」ことが可能かもしれないと考えている。現在時においては負けること — 実存を人間の条件として引き受けながら、〈救済〉という永遠の次元に期待をかけている。これは、ひそかに「勝つこと」をねらっているのではないか。また彼は、「実存しない何か」、「実存の彼方にある何か」を書物をとおして創り出すことを目指している。これは、形をかえているとはいえ、やはり「在ること」の追求とは考えられないだろうか。

□。ポーアオワールの回想録によれば、青年サルトルはここに自己救済の可能性を見ていた。そのかぎりでは、『嘔吐』の巻末におけるロカンタンは、ある時期におけるサルトルの姿勢、芸術創造そのものを倫理とする姿勢を忠実に再現している。しかし、物語の一貫性という点ではどうだろう。ロカンタンは「在ること」の試みに自分を賭けていた。その意味で彼は「在ること」の倫理を選んでいった。実存の発見によってこの倫理が破綻したのなら、以後は「実存すること」の倫理を探究すべきではないか。〈反 — 人間〉の思想の乗り越えも、この方向にむかうべきではないか。芸術創造は、はたして、「実存すること」の倫理的選択と言えるのだろうか。

- 1 偶然的なこの世界に、「実存」の世界を創造すること
- 2 偶然的なこの世界に、芸術作品という必然の世界を創造すること
- 3 偶然的な世界の芸術作品の中に、必然的な世界を描くこと
- 4 必然的な世界の書物の中に、「実存」の世界を見つけ出すこと
- 5 必然的な世界の芸術作品の中に、「実存」の世界を描くこと

【No. 6】 次の文の内容と合致するものとして最も妥当なのはどれか。

Fatalism is the belief that whatever happens is predestined. We find this belief all over the world, not only throughout history but in our own day as well. Here in the Nordic countries we find a strong belief in "lagnadan," or fate, in the old Icelandic sagas of the Edda\*<sup>1</sup>.

We also find the belief, both in Ancient Greece and in other parts of the world, that people could learn their fate from some form of oracle\*<sup>2</sup>. In other words, that the fate of a person or a country could be foreseen in various ways.

There are still a lot of people who believe that they can tell your fortune in the cards, read your palm, or predict your future in the stars.

A special Norwegian version of this is telling your fortune in coffee cups. When a coffee cup is empty there are usually some traces of coffee grounds left. These might form a certain image or pattern—at least, if we give our imagination free rein. If the grounds resemble a car, it might mean that the person who drank from the cup is going for a long drive.

Thus the "fortune-teller" is trying to foresee something that is really quite unforeseeable. This is characteristic of all forms of foreseeing. And precisely because what they "see" is so vague, it is hard to repudiate\*<sup>3</sup> fortune-tellers' claims.

When we gaze up at the stars, we see a veritable chaos of twinkling dots. Nevertheless, throughout the ages there have always been people who believed that the stars could tell us something about our life on Earth. Even today there are political leaders who seek the advice of astrologers before they make any important decisions.

(注) \*1 the Edda : エッダ(北欧神話)    \*2 oracle : 神託    \*3 repudiate : 退ける

1. 古代ギリシャでは信じられなかった運命論が、中世にはヨーロッパ中で信じられるようになった。
2. カード占いや占星術などを多くの人が信じるのは、そこに何らかの真実があるからだといえる。
3. 全く予知できないことを占い師が予知しようとするのは、あらゆる形態の占いの特性である。
4. コーヒー占いでは、コーヒーの飲み方により残りかすの状態が変わることをもとに、飲んだ人の性格を読みとろうとする。
5. かつて政治家は重要な決定をする前には必ず占い師を呼んだが、今日ではそういう政治家はいなくなった。

【No. 7】 次の文の内容と合致するものとして最も妥当なのはどれか。

Of the estimated 7,000 languages spoken in the world today, linguists say, nearly half are in danger of extinction and are likely to disappear in this century. In fact, they are now falling out of use at a rate of about one every two weeks.

Some endangered languages vanish in an instant, at the death of the sole surviving speaker. Others are lost gradually in bilingual cultures, as indigenous tongues are overwhelmed by the dominant language at school, in the marketplace and on television.

New research, reported Tuesday, has identified the five regions of the world where languages are disappearing most rapidly. The “hot spots” of imminent language extinctions are northern Australia, central South America, North America’s upper Pacific coastal zone, eastern Siberia, and an area that includes Oklahoma and the southwestern United States. All of the areas are occupied by aboriginal people speaking diverse languages, but in decreasing numbers. 《中略》

At a teleconference with reporters on Tuesday, K. David Harrison, an assistant professor of linguistics at Swarthmore College in Pennsylvania, said that more than half of the languages have no written form and are “vulnerable to loss and being forgotten.” When they disappear, they leave behind no dictionary, no text, no record of the accumulated knowledge and history of a vanished culture.

Harrison, Gregory Anderson, director of the Living Tongues Institute in Salem, Oregon, and Chris Rainier, a filmmaker with the National Geographic Society have traveled in recent years to many parts of the world, the beginning of what they expect to be a long-term series of projects to identify and record endangered languages.

The researchers, focusing on distinct oral languages, not dialects, interviewed and made recordings of the few remaining speakers of a language and collected basic word lists.

1. 言語学者たちは、2週間に一つの割合で言語の数が減り続ける現象には、英語教育を強める各国の動きが関係していると考えている。
2. 調査の結果、多くの民族が住み言語の種類が多い国ほど、消滅の危機に瀕した言語の数が増える傾向にあることが分かった。
3. 調査の結果、消滅の危機に瀕した言語の多くは内陸部に住む少数民族のもので、その地域は北半球に集中していることが分かった。
4. ある言語学者は、消滅の危機に瀕した言語の多くに文字がなく、その言葉を話す人々がいなくなると、その文化を保存する手段がなくなると語った。
5. 言語学者たちは、言語を消滅の危機から救うためには、少数民族の保護対策を強化し、彼らの言語を英訳した辞書の編集を急ぐ必要があると考えている。

【No. 8】 次の文の下線部が具体的に指している内容として最も妥当なのはどれか。

Our brain and intelligence have a basis consisting of gadgetry\*<sup>1</sup> strictly geared to surviving in a certain type of environment. Evolution has, rather recently, added to these basic brain skills some higher functions that perform very flexibly. Possession of these higher functions was of course beneficial, and encouraged by natural evolution. As a byproduct these higher functions have also allowed humans to develop scientific knowledge. But this, it seems to me, was an accident. The human brain lacks some basic functions that are desirable for doing science, like the ability to compute quickly and reliably, or the ability to store large amounts of data. In spite of these shortcomings, human science has developed, and we are thus able to understand a lot more about the nature of things than we had any right to hope for.

We live, apparently, in a world full of three-dimensional objects limited by two-dimensional surfaces. Therefore it is not astonishing that our brain can cope with such objects: this skill is useful for survival and encouraged by natural selection. But natural selection does not explain how we came to understand the chemistry of stars, or subtle properties of prime numbers\*<sup>2</sup>. Natural selection explains only that humans have acquired higher intellectual functions; it cannot explain why so much is understandable about the physical universe, or the abstract world of mathematics.

(注) \*1 gadgetry : (小さな)装置類      \*2 prime number : 素数

1. 激しい自然淘汰の歴史の中で、人類が環境に適合しながら生き残ってきたこと
2. 地球上に存在する生物のうち、人類だけが高い知能を天から与えられたこと
3. 三次元の世界に生きる私たちが、二次元によってその世界を表現する術を獲得したこと
4. 人類が、自然淘汰からは説明できない宇宙や抽象的な数学の世界を理解するようになったこと
5. 人類がどんなに進化を重ねても、科学研究に望まれる精密な思考力を持ち得ないこと

[No. 9] 白色と茶色のお土産の饅頭<sup>まんじゅう</sup>6個ずつ計12個あり、白色と茶色のいずれにも、あずき入り、クリーム入り、チョコ入りの餡<sup>あん</sup>が2個ずつあった。A～Eの5人が2個ずつ食べて次のような発言をしているとき、残った2個の饅頭について確実にいえるのはどれか。

A：「別々の色の饅頭を食べたところ、その一つはチョコ餡であった。」

B：「別々の色の饅頭を食べたところ、その一つはチョコ餡で、もう一つの中身はAとは違っていた。」

C：「白色の饅頭を二つ食べたところ、中身の組合せがAと一致しており、その二つはクリーム餡であった。」

D：「茶色の饅頭を二つ食べたところ、中身の組合せがBと一致していた。」

E：「別々の色の饅頭を食べたところ、中身も別々で、白色の饅頭はAが食べた茶色の饅頭と中身が一致していた。」

- 1 白色であずき餡と白色でクリーム餡
- 2 茶色でクリーム餡と茶色でチョコ餡
- 3 白色であずき餡と茶色でクリーム餡
- 4 白色でクリーム餡と茶色であずき餡
- 5 白色でチョコ餡と茶色であずき餡

[No. 10] A～Eの5人が、水泳、自転車、マラソンの3種目の競技をした。各種目ごとに1位から3位までを入賞とし、1位には3点、2位には2点、3位には1点を与え合計得点によって順位を決めた。次のア～オのことが分かっているとき、確実にいえるのはどれか。

なお、いずれの種目においても、また、合計得点においても同順位者はいなかった。

ア Aは水泳で2位だった。

イ Bはすべての種目に入賞した。

ウ Cは水泳で1位、合計得点は5点だった。

エ Dはマラソンで3位、合計得点は3点だった。

オ いずれの種目もEより下位の者がいた。

- 1 自転車の4位はAだった。
- 2 マラソンの2位はBだった。
- 3 Cはいずれの種目もDより上位だった。
- 4 自転車の1位はEだった。
- 5 Eはいずれか1種目で入賞した。

[No. 11] A、B、Cの3人が駅で待ち合わせた。これについて次のア～エのことが分かっているとき、確実にいえるのはどれか。

- ア Aは最初に到着し、Bはその3分後に到着した。
- イ Cが到着したとき、Aの時計では9時1分、Cの時計では8時58分であった。
- ウ Bが到着したとき、Bの時計では8時55分、駅の時計では9時2分であった。
- エ Cの時計は、Bの時計より2分進んでいた。

- 1 駅の時計で9時前に到着した者はいなかった。
- 2 AとBの時計は同じ時刻を指していた。
- 3 Aが到着したとき、Cの時計では8時56分であった。
- 4 Cが到着したとき、Bの時計では9時1分であった。
- 5 駅の時計が9時5分のとき、Aの時計では9時3分であった。

[No. 12] 異なる額の金銭が入った閉じられた箱が三つあり、Aはそのなかの一つを選び中の金銭を受け取ることができるが、それぞれの箱の中の金額は知らされていない。一つずつ箱を開けて金額を確認し、その箱を選ぶか否かを決められるが、次の箱を開けてしまうと、先に開けた箱を選べなくなる。

仮に三つの箱にそれぞれ100円、200円、300円が入っているとす。1番目に開けた箱が300円の時、この箱を選ばずに2番目の箱を開けたところ100円であった場合、この時点で1番目の箱は選べない。2番目の箱に決めれば100円を受け取れるが、それを受け取らず、3番目の箱を開けることもできる。3番目の箱を開ければ、1番目、2番目の箱は選べず、3番目の箱の200円を受け取ることになる。

いま、Aが次の①～③の戦略をとる場合、それぞれの戦略の下で得られる金銭の期待値の大小関係を示したものとして妥当なのはどれか。

- ①常に最初に開けた箱を選ぶ。
- ②1番目、2番目の箱は開けるだけにして、常に3番目の箱を選ぶ。
- ③1番目の箱は開けるだけにして、2番目の箱を開け、1番目の箱の金額と比べて大きければこれを選び、小さければ3番目の箱を選ぶ。

- 1 ①=②=③
- 2 ①<②=③
- 3 ①=②<③
- 4 ②<①=③
- 5 ②<①<③

[No. 13] サークル部長のAは、学園祭の企画のために、B～Gと自分を含めたメンバー7人を設営係、販売係、会計係のいずれか三つに振り分けることにした。各係の構成は2人ないし3人とするが、各メンバーは次のア～オのような希望をもっており、Aは、その希望どおりに決めるものとする。このとき、Aが担当することになる係について確実にいえるのはどれか。

- ア BとCの2人は、どの係でもよいが、同じ係になりたい。
- イ Dは、どの係でもよいが、Eと一緒にはなりたくない。
- ウ Eは、販売係になりたい。
- エ Fは、会計係にはなりたくない。
- オ Gは、どの係でもよいが、3人で担当したい。

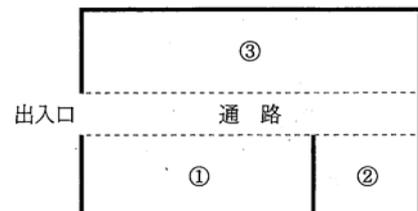
- 1 会計係になる。
- 2 販売係にはならない。
- 3 Dと同じ係になる。
- 4 Fとは同じ係にならない。
- 5 2人で担当する係になる。

[No. 14] あるイベントが行われ、会場が図のように①、②、③の三つのブースから構成されている。A～Eの5人がそれぞれ一つ目のブースに同時に入場し、それぞれ各ブースを1回ずつ訪れ、すべてのブースを訪れた後、三つ目のブースを同時に退場し、会場をあとにした。ブースを訪れた順序はそれぞれ異なっていた。会場を離れた後に各人から次のような発言があったとき、確実にいえるのはどれか。

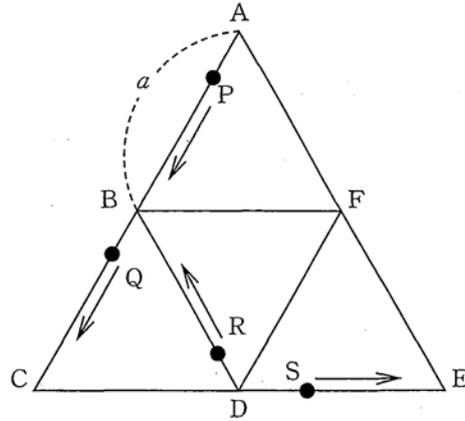
ただし、各人がブースにいた時間の長さは同じとは限らず、通路にいた時間は無視できるものとする。

- A：「私が2番目に訪れたのは②のブースではなかった。」
- B：「私が②のブースにいるとき、Eが②のブースに入ってきて、その後二人同時に③のブースを訪れた。」
- C：「私が③のブースにいるとき、Dとは一緒になったが、Aとは一緒にならなかった。」
- D：「私は最初に①のブースを訪れた。また、Bと入れ替わりに③のブースを出た。」
- E：「私はCと逆の順序で訪れ、また、どのブースでもCは通路を挟んで反対側のブースにいた。」

- 1 Aは③のブースで、Dと一緒にならなかった。
- 2 Bは②のブースで、Cと一緒にになった。
- 3 Cは①のブースで、Bと一緒にならなかった。
- 4 Dは②のブースで、Eと一緒にになった。
- 5 Eは①のブースで、Aと一緒にならなかった。



[No. 15] 図のように、一辺の長さが  $a$  の正三角形四つを組み合わせた平面の図形がある。最初に点  $P$  は  $A$ 、点  $Q$  は  $B$ 、点  $R$  と点  $S$  は  $D$  にあり、この状態からそれぞれ次のように三角形の辺上を同時に動きだすとき、 $P$ 、 $Q$ 、 $R$ 、 $S$  の 4 点のうちから任意の 3 点を同時に選び、それらを結んでできる三角形の面積の最大値として正しいのはどれか。



点  $P$  : 毎秒  $a$  の速さで、三角形  $ABF$  の辺上を  $A \rightarrow B \rightarrow F \rightarrow A \rightarrow B \rightarrow \dots$  と移動する。  
 点  $Q$  : 毎秒  $a$  の速さで、三角形  $BCD$  の辺上を  $B \rightarrow C \rightarrow D \rightarrow B \rightarrow C \rightarrow \dots$  と移動する。  
 点  $R$  : 毎秒  $2a$  の速さで、三角形  $DBF$  の辺上を  $D \rightarrow B \rightarrow F \rightarrow D \rightarrow B \rightarrow \dots$  と移動する。  
 点  $S$  : 毎秒  $3a$  の速さで、三角形  $DEF$  の辺上を  $D \rightarrow E \rightarrow F \rightarrow D \rightarrow E \rightarrow \dots$  と移動する。

- 1  $\frac{\sqrt{3}}{2} a^2$
- 2  $\frac{5\sqrt{3}}{9} a^2$
- 3  $\frac{9\sqrt{3}}{16} a^2$
- 4  $\frac{3\sqrt{3}}{4} a^2$
- 5  $\sqrt{3} a^2$

[No. 16] 図 I、図 II のように中心角 90 度、半径  $r$  の扇形 A と、中心角 120 度、半径  $r$  の扇形 B が、直線  $l$  上をすべることなく左から右へ 1 回転したとき、それぞれの扇形の中心 P が描く軌跡と直線  $l$  で囲まれた面積の差として正しいのはどれか。

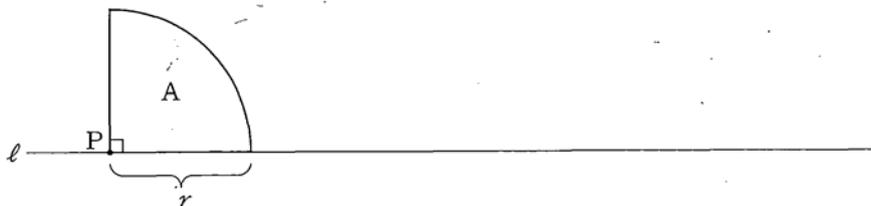


図 I

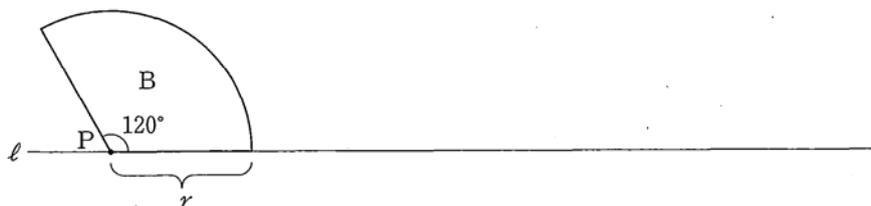
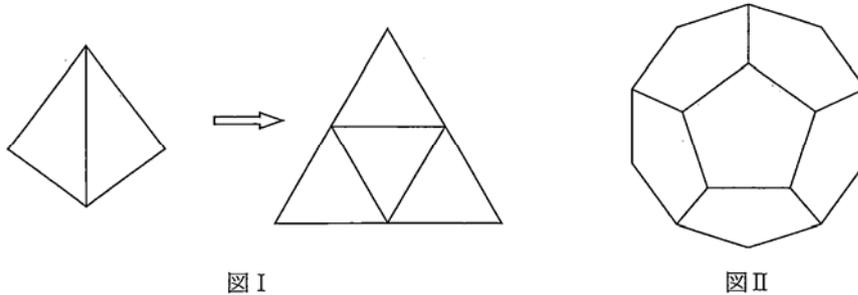


図 II

- 1  $\frac{1}{12}\pi r^2$
- 2  $\frac{1}{6}\pi r^2$
- 3  $\frac{1}{4}\pi r^2$
- 4  $\frac{1}{3}\pi r^2$
- 5  $\frac{1}{2}\pi r^2$

- [No. 17] 図 I のように、中空の正四面体は三つの辺をカッターで切ると平面図形に展開できる。図 II のような中空の正十二面体を一つの平面図形に展開するために切る必要がある辺の数として正しいのはどれか。



- 1 14 辺
- 2 15 辺
- 3 16 辺
- 4 19 辺
- 5 20 辺

- [No. 18] あるクラスで数学のテストを実施したところ、クラス全員の平均点はちょうど 63 点で、最も得点の高かった A を除いた平均点は 62.2 点、最も得点の低かった B を除いた平均点は 63.9 点、A と B の得点差はちょうど 68 点であった。このクラスの数として正しいのはどれか。

- 1 29 人
- 2 32 人
- 3 35 人
- 4 38 人
- 5 41 人

- [No. 19] 地点 A、B、C があり、AB 間は高速道路、AC 間及び BC 間は一般道路で結ばれ、いずれも直線の道路である。また、AC と BC は直交しており、AC 間は 8 km、BC 間は 6 km であった。

ある人が自動車で A から C に行こうとしたところ、高速道路を走行して B を経由したため、最短の時間で到着できる時刻より遅れて C に着いた。自動車は高速道路を 100 km/h で、一般道路を 40 km/h で走るものとする、遅れた時間は何か。

ただし、高速道路と一般道路の間の移動に要する時間は無視できるものとする。

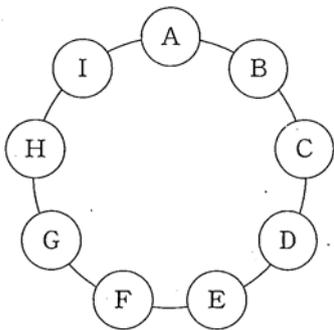
- 1 3 分
- 2 4 分
- 3 5 分
- 4 6 分
- 5 7 分

[No. 20] A～Fの学生6人がある月に登校した日数についてア～カのことが分かっているとき、A、C、Eの3人が登校した日数の合計はどれか。

- ア. AとBが登校した日数の合計は46日である。
- イ. BとCが登校した日数の合計は50日である。
- ウ. CとDが登校した日数の合計は47日である。
- エ. DとEが登校した日数の合計は44日である。
- オ. EとFが登校した日数の合計は48日である。
- カ. BとFが登校した日数の合計は49日である。

- 1 64日
- 2 67日
- 3 71日
- 4 73日
- 5 77日

[No. 21] 図のA～Iの9箇所にはそれぞれ三桁の数が入り、連続する3箇所の数を足すと、どれも2008になることが分かっている。Cが703で、Hが804であるとき、A、D、Gに入る数の和として正しいのはどれか。



- 1 1206
- 2 1305
- 3 1503
- 4 1507
- 5 2008

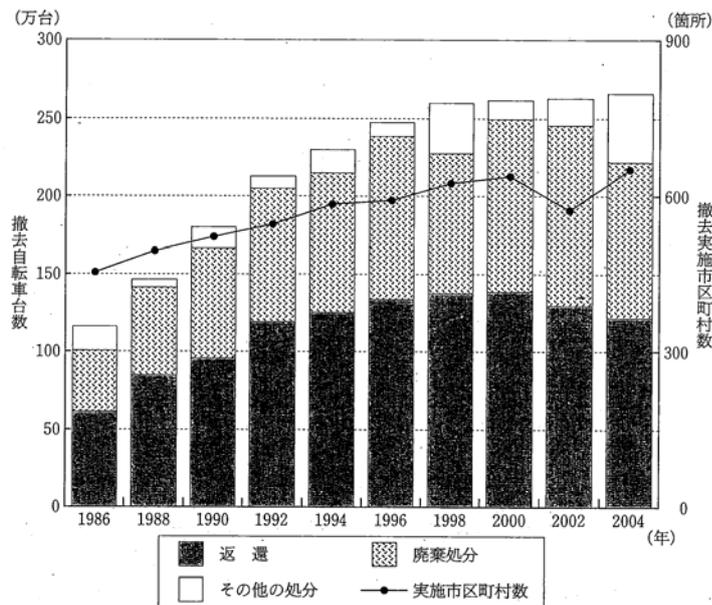
[No. 22] A、B、Cの3人が100万円ずつ持っており、各人が次のような預金方法で預け入れたとき、それぞれが満期時に受け取る利息額の大小関係を表したものとして正しいのはどれか。

ただし、利息額は満期時に1円未満を四捨五入するものとする。

	預入期間	年利率	利息額の計算方法
A	4年間	1.5%	1年ごとの単利
B	3年間	2.0%	1年ごとの複利
C	2年間	3.0%	1年ごとの複利

- 1 A=B=C
- 2 A<B=C
- 3 A<B<C
- 4 A=C<B
- 5 A<C<B

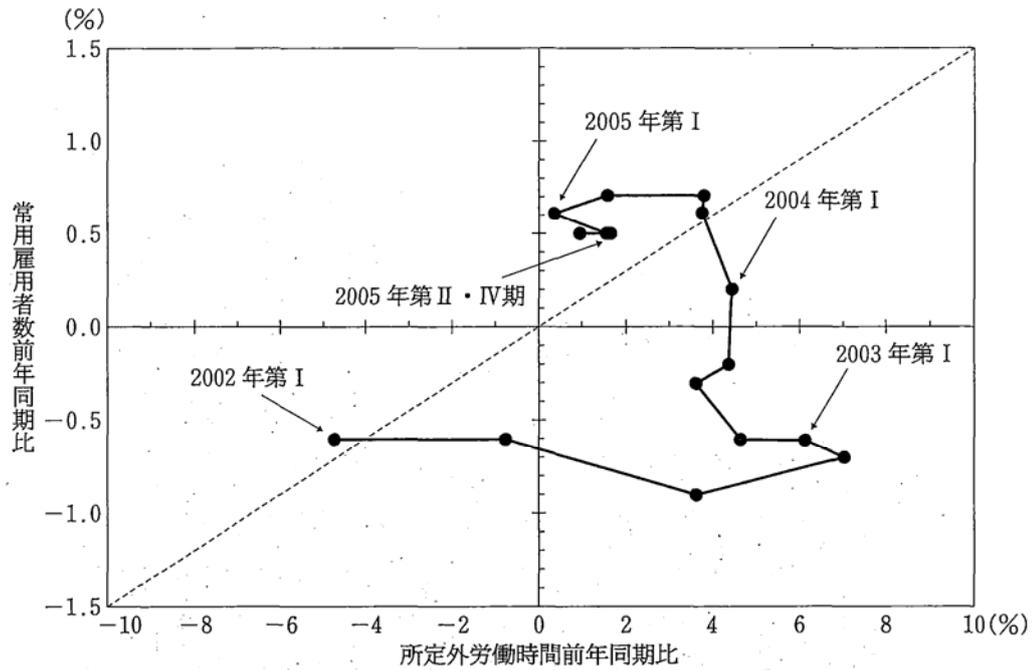
[No. 23] 図は、1986年～2004年の隔年ごとの放置自転車の撤去台数等の調査結果を示している。これから確実にいえるのはどれか。



出典：「平成17年「駅周辺における放置自転車等の実態調査の集計結果」の概要」(内閣府)より引用・加工

- 1 撤去自転車全体に占める返還された撤去自転車の割合は、1986年よりも2004年の方が大きい。
- 2 廃棄処分された撤去自転車の台数は、いずれの年も撤去自転車全体の半数を超えていない。
- 3 撤去実施市区町村数が600箇所以上であったすべての年において、廃棄処分された撤去自転車の台数は120万台を超えている。
- 4 撤去実施市区町村1箇所当たりの撤去自転車の台数は、一貫して増加している。
- 5 撤去実施市区町村1箇所当たりの返還された撤去自転車の台数は、2000年が最も多い。

[No. 24] 図は、ある国の2002年から2005年までの常用雇用者数と所定外労働時間について、四半期ごとに前年同期と比較した雇用循環を表している。これから確実にいえるのはどれか。



- 1 2002年第I四半期から同年第IV四半期までの所定外労働時間は、四半期ごとに一貫して増加している。
- 2 所定外労働時間は2002年第IV四半期が最大で、それ以降はこれを超えた四半期はない。
- 3 2004年第I四半期の常用雇用者数は、2002年第I四半期の常用雇用者数よりも少ない。
- 4 2002年から2005年の年間平均の常用雇用者数は、年ごとに一貫して増加している。
- 5 2005年の第II四半期と第IV四半期は、常用雇用者数と所定外労働時間の両方とも、ほぼ同じ水準である。

[No. 25] 表は、ある年における主産6府県の一番茶について、摘採面積、生葉収穫量及び荒茶生産量を示したものである。これから確実にいえるのはどれか。

なお、荒茶とは、生葉に加工処理したものをいう。

主産府県	摘採面積 (ha)	生葉 収穫量 (t)	荒茶生産量 (t)							
			玉露	かぶせ茶	てん茶	普通 せん茶	玉緑茶	番茶	その他	
埼玉	971	2,570	557	0	0	0	555	0	2	0
静岡	19,200	83,900	18,002	10	120	63	17,500	131	153	25
三重	3,090	14,100	3,051	16	1,290	36	1,560	0	132	17
京都	1,430	7,840	1,603	99	182	383	534	0	405	0
奈良	741	5,930	1,451	0	318	0	550	0	582	1
鹿児島	7,500	38,400	7,548	0	633	0	5,290	134	1,490	1
合計	32,932	152,740	32,212	125	2,543	482	25,989	265	2,764	44
対前年比(%)	99	93	94	111	94	91	94	94	99	80

出典：農林水産統計「一番茶生産量(主産県)」より引用・加工

- 1 摘採面積1ha当たりの生葉収穫量が主産6府県の平均を下回っているのは、静岡県と三重県の2県である。
- 2 摘採面積1ha当たりの生葉収穫量が一番多いのは、奈良県である。
- 3 生葉収穫量に対する荒茶生産量の割合は、いずれの府県においても20%を超えていない。
- 4 主産6府県全体での前年の玉露の生産量は、100tを下回っている。
- 5 荒茶生産量に占める普通せん茶の生産量の割合は、いずれの府県においても50%を超えている。

[No. 26] 2次方程式 $(x-1)(x-3)+(x-3)(x-5)+(x-5)(x-1)=0$ の二つの解を $\alpha$ 、 $\beta$ とすると、次の式の値として正しいのはどれか。

$$(\alpha-1)(\beta-1)+(\alpha-3)(\beta-3)+(\alpha-5)(\beta-5)$$

- 1  $\frac{4}{3}$
- 2  $\frac{8}{3}$
- 3 4
- 4 8
- 5 12

[No. 27]  $x$   $y$  座標平面上で、直線  $y = 3x$  に点  $P(-1, -10)$  から垂線をおろしたとき、垂線が直線  $y = 3x$  と交わる点の  $x$  座標として正しいのはどれか。

1  $-\frac{11}{13}$

2  $-\frac{21}{10}$

3  $-\frac{31}{10}$

4  $-\frac{41}{10}$

5  $-\frac{51}{10}$

[No. 28] 物理現象に関する次の記述ア、イ、ウの正誤の組合せとして最も妥当なのはどれか。

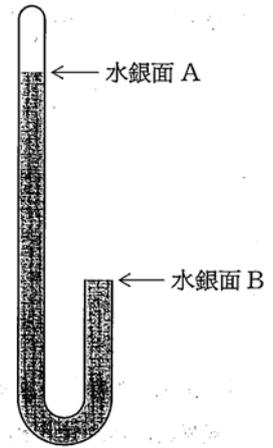
ア 地球を周回する宇宙船の中で、宇宙飛行士や物体が宙に浮くのは、宇宙船が地球から遠く離れているために、地球の重力がほとんど働かないからである。

イ 月の自転周期が、月が地球を回る公転周期と一致しているため、地球から月の裏側の大部分を見ることができない。

ウ 潮の満ち引きは、月の引力により海水が引っ張られることによって起こるため、地球上のある地点が満潮のとき、その裏側は干潮である。

	ア	イ	ウ
1	正	正	誤
2	正	誤	誤
3	誤	正	正
4	誤	正	誤
5	誤	誤	正

[No. 29] 長い方の一端が閉じて、短い方の一端が開いている J 字管を水銀槽の中に沈め、内部を水銀で満たし、空気を排除した。この J 字管を徐々に起こした後、水銀槽から取り出したところ、中の水銀の様子は図のようであった。水銀面 A より上はほぼ真空で、開管部の水銀面 B はあふれる寸前の状態であった。台風が来て、室内の気圧が低下したときに、J 字管の水銀面に生じる現象として最も妥当なのはどれか。



なお、J 字管中の水銀の温度は変わらないものとする。

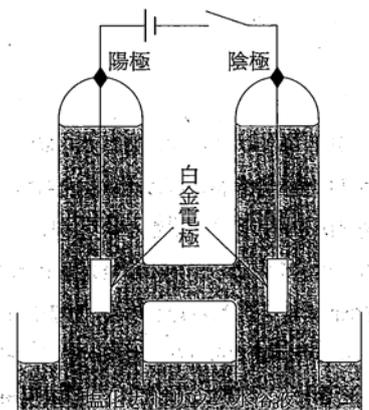
- 1 水銀面 A は上がり、開管部からは水銀があふれる。
- 2 水銀面 A は上がり、水銀面 B は下がる。
- 3 水銀面 A、水銀面 B の高さとも変わらない。
- 4 水銀面 A は下がり、開管部からは水銀があふれる。
- 5 水銀面 A、水銀面 B ともに下がる。

[No. 30] 次は鉄の製造に関する記述であるが、A、B、C に入るものの組合せとして最も妥当なのはどれか。

「鉄の単体は、溶鉱炉内で鉄鉱石をコークスから生じる A で B することにより製造される。このとき、鉄鉱石は溶鉱炉内で C → Fe と変化する。」

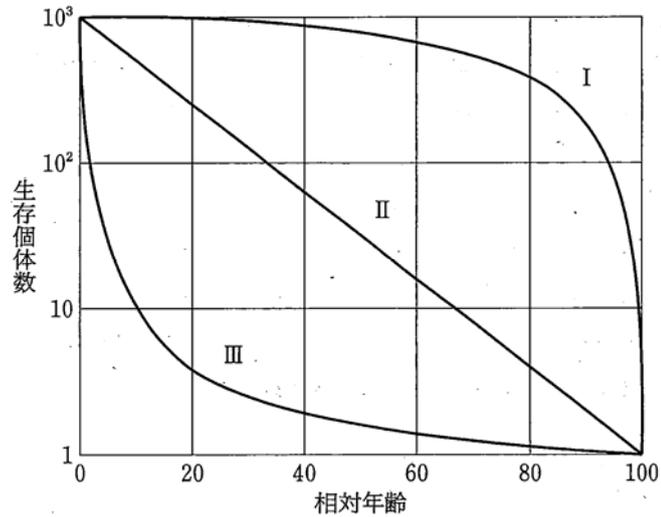
- |   | A     | B  | C  |
|---|-------|----|--|
| 1 | 一酸化炭素 | 還元 | $\text{Fe}_2\text{O}_3 \rightarrow \text{Fe}_3\text{O}_4 \rightarrow \text{FeO}$ |
| 2 | 一酸化炭素 | 還元 | $\text{Fe}_2\text{O}_3 \rightarrow \text{FeO} \rightarrow \text{Fe}_3\text{O}_4$ |
| 3 | 一酸化炭素 | 酸化 | $\text{FeO} \rightarrow \text{Fe}_2\text{O}_3 \rightarrow \text{Fe}_3\text{O}_4$ |
| 4 | 二酸化炭素 | 還元 | $\text{Fe}_3\text{O}_4 \rightarrow \text{FeO} \rightarrow \text{Fe}_2\text{O}_3$ |
| 5 | 二酸化炭素 | 酸化 | $\text{FeO} \rightarrow \text{Fe}_3\text{O}_4 \rightarrow \text{Fe}_2\text{O}_3$ |

[No. 31] 図のような装置で 15% の塩化ナトリウム水溶液を電気分解したところ、陰極と陽極の両方で気体が発生した。陽極側で発生した気体の性質に関する記述として最も妥当なのはどれか。



- 1 常温で黄緑色の気体であり、科学的に非常に活発で多くの金属と反応する。紙パルプなどの有機材料の漂白や上水道の殺菌に用いられる。
- 2 空気中に存在するほか、水や岩石、生物体など多くの物質に化合物の形で含まれ、地殻では最も量の多い元素である。工業的には、液体空気の分別蒸留によって製造される。
- 3 無色、無味、無臭の気体である。1 個の分子が 2 個の原子からなる二原子分子で、沸点、融点とも単体ではヘリウムに次いで低い。
- 4 1 個の分子が 3 個の原子からなる三原子分子で、薄い青色で臭気があり有毒である。光化学オキシダントの一つであり、光化学スモッグを引き起こして人間や植物に害を及ぼす。
- 5 2 種類の元素からなる化合物で、刺激臭のある無色の気体である。工業的に重要な物質で、硫酸、尿素などの肥料、硝酸などの製造原料である。

[No. 32] 同じ時期に生まれた個体群内のある世代の個体数が、出生後の時間とともに減少する様子をグラフ化したものを生存曲線という。図のように、その動物の寿命を100とした相対年齢を横軸、出生時の生存個体数を $10^3$ とした対数目盛を縦軸に表すと、大きくⅠ、Ⅱ、Ⅲの三つの型に分類できる。次のA～Eの動物のうち、一般的にⅠの型に該当するものの組合せとして最も妥当なのはどれか。



- A : ゾウ、クジラのように、大型で寿命の長い動物
- B : 火山活動、山火事、洪水などのかく乱によってできた、競争相手の少ない空間に急速に広がる場合に有利な動物
- C : 食物連鎖において、下位の動物
- D : 多くの野鳥のように、各発育段階ごとの死亡率がほぼ一定している動物
- E : 発育初期に親による保護や養育を手厚く受ける動物

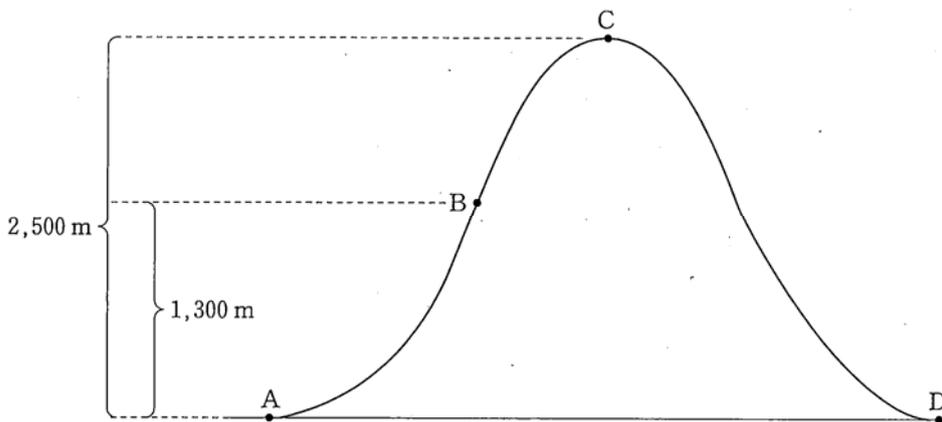
- 1 A、B
- 2 A、E
- 3 B、D
- 4 C、D
- 5 C、E

[No. 33] 動物の分類や系統に関する記述として最も妥当なのはどれか。

- 1 動物は、体壁と内臓の間の空所の有無やでき方によって分類される場合があり、無体腔動物・原体腔動物・真体腔動物に分けられる。真体腔動物は、さらに旧口動物群と新口動物群に分けられ、脊椎動物は、原口が肛門となって口が反対側にできる新口動物に属している。
- 2 動物は、胚の発生時の胚葉の分化の程度によって大別され、一胚葉動物と二胚葉動物に分類される。無脊椎動物の多くが一胚葉動物に属し、脊椎動物は外胚葉と中胚葉の二胚葉動物である。
- 3 生物の分類階層は、上位から順に界・門・目・属・種・科・綱と整理される。動物については、動物界の下で無脊椎動物門と脊椎動物門とに分かれ、脊椎動物門の下でさらに、ほ乳目・鳥目・は虫目・両生目・魚目に分かれる。
- 4 無脊椎動物はさまざまな体のつくりをもつ多くの動物群で、体のつくりの共通点や相違点に基づいて多くのグループに分類される。なかでもクラゲやナマコなどの軟体動物は、動物界で最も種が多い生物門とされ、これまでに百万種以上が知られている。
- 5 脊椎動物は、節足動物から進化してきた動物群で発生の過程で脊索がつくられる。エビなどの節足動物では脊索が退化していき、魚などの脊椎動物ではのちに脊椎骨に置き換わる。

[No. 34] 図のように、風上側山麓のA点(高度0m)で、気温 $22.0^{\circ}\text{C}$ の飽和していない空気塊が山の斜面を上昇し、B点(高度1,300m)で飽和状態に達し、空気塊中の過剰な水蒸気が凝結して雲を発生させ、その後、山頂のC点(高度2,500m)に達するまで雲を生じさせ続け、C点に達したときまでに凝結した水分をすべて雨として降らせた。そして、C点を越えてからの空気塊は飽和していない状態に戻り、下降気流となって山の斜面を降下し、風下側山麓のD点(高度0m)に到達した。この空気塊が断熱的に変化したとき、D点での温度として最も妥当なのはどれか。

ただし、乾燥断熱減率は100mについて $1.0^{\circ}\text{C}$ 、湿潤断熱減率は100mについて $0.5^{\circ}\text{C}$ とする。



- 1  $15.5^{\circ}\text{C}$
- 2  $22.0^{\circ}\text{C}$
- 3  $25.5^{\circ}\text{C}$
- 4  $28.0^{\circ}\text{C}$
- 5  $34.5^{\circ}\text{C}$

[No. 35] 表は、平成19年における、青森、千葉、金沢、津の4都市の日出・日入の時刻を毎月ごとに示したものである。A～Dに該当する都市名の組合せとして最も妥当なのはどれか。

(時：分)

都市 月/日	A		B		C		D	
	日出	日入	日出	日入	日出	日入	日出	日入
1/21	6:59	17:11	7:03	17:07	6:47	16:55	6:57	16:40
2/20	6:35	17:41	6:37	17:38	6:22	17:26	6:26	17:17
3/22	5:56	18:07	5:55	18:06	5:42	17:52	5:39	17:50
4/21	5:16	18:30	5:13	18:32	5:00	18:17	4:50	18:22
5/21	4:47	18:54	4:42	18:58	4:31	18:42	4:15	18:53
6/20	4:41	19:10	4:35	19:15	4:24	18:58	4:05	19:12
7/20	4:55	19:06	4:50	19:10	4:38	18:53	4:22	19:05
8/19	5:17	18:38	5:13	18:40	5:01	18:25	4:50	18:31
9/18	5:38	17:58	5:37	17:58	5:24	17:44	5:20	17:43
10/18	6:01	17:17	6:02	17:14	5:48	17:01	5:51	16:54
11/17	6:29	16:48	6:32	16:44	6:16	16:32	6:25	16:18
12/17	6:54	16:45	6:59	16:39	6:42	16:28	6:55	16:11

出典：『2007年理科年表』より引用・加工

- |   | A  | B  | C  | D  |
|---|----|----|----|----|
| 1 | 千葉 | 金沢 | 青森 | 津  |
| 2 | 金沢 | 津  | 千葉 | 青森 |
| 3 | 金沢 | 津  | 青森 | 千葉 |
| 4 | 津  | 青森 | 金沢 | 千葉 |
| 5 | 津  | 金沢 | 千葉 | 青森 |

- [No. 36] 社会契約率に関する記述A、B、Cに該当する思想家の組合せとして最も妥当なのはどれか。
- A：彼は、自然状態は平等な各人が自己保存の本能に従って自然権を際限なく追求する闘争状態であり、この状態では自然権がかえって脅かされるため、人は理性に基づく自然法に従って社会契約を結び、自然権を絶対的な主権者たる国家に全面的に移譲する必要があるとした。
- B：彼は、自然状態は自由で平等な理想的状態だが、社会状態への移行に伴って生ずる不平等を除去し、各人が平等な条件の下で市民的自由を享受するため、自らの権利を人民の意志としての一般意志に基づく共和国に全面的に移譲する必要があるとした。
- C：彼は、自然状態は自然法の働く自由・平等で平和な状態だが、紛争を調停する公的機関がないため戦争状態に移行する危険をはらんでおり、社会契約による政治社会の形成が必要であるとした。この契約では自然権を保障するための権力は国家の代表者である政府に移譲されるが、自然権自体は移譲されず、また、政府は人民の信託を受けたものに過ぎず、その不適切な権力行使に対して人民は抵抗できるとした。

	A	B	C
1	ホッブズ	ロック	ルソー
2	ホッブズ	ルソー	ロック
3	ルソー	ホッブズ	ロック
4	ルソー	ロック	ホッブズ
5	ロック	ルソー	ホッブズ

- [No. 37] 江戸時代末期から明治時代にかけての日本の思想家等に関する記述として最も妥当なのはどれか。
- 1 佐久間象山は、江戸時代の封建的な制度や思想を批判するとともに、西洋の社会科学や自然科学を導入することの重要性を強調し、西洋の新しい文明思想を紹介するために明六社と呼ばれる団体を結成した。
  - 2 植木枝盛は『日本道德論』を著し、文明開化以来、西洋思想の急激な流入に対して慎重論を唱えるとともに、日本独自の伝統である忠と孝を徳目の中心としてとらえ、所属する組織の年長者への忠誠を説いた。
  - 3 内村鑑三は、信仰が「実験」すなわち実体験であることを強調し、キリスト教の神の前に立つ一人の人間として内面的独立と平等を説くとともに、教会や儀礼を排した聖書のことばによる信仰を重んじて無教会主義の立場をとった。
  - 4 森鷗外は、個人としての自己の主張と当時の日本の在り方の両者の現状を同時に容認するとともに、著作『古寺巡礼』の中で自らの心境を「大きな自然」のなかに自己を溶け込ませていく過程のなかにある安定になぞらえた。
  - 5 西周はヘーゲル的な科学観などの西洋哲学の移入につとめ、これに禅などの東洋や日本の伝新思想を加味して、自己を純粹経験と呼ばれる「真の自己」と一致させることが人格の実現であると説いた。

[No. 38] 第二次世界大戦後に活躍した我が国の作家に関する記述として最も妥当なのはどれか。

- 1 三島由紀夫は、青年時代から壮年時代にかけて、豊かな教養と鋭い感性によって『金閣寺』、『斜陽』などの日本古来の古典文学を題材にした多数の作品を著した。しかし、晩年には作風が自嘲的で退廃的な傾向を帯びていったため、無頼派と呼ばれるようになった。
- 2 井上靖は、学生時代に小林秀雄や中底中也と交流するとともにスタンダールなどのフランス文学を研究した。第二次世界大戦後は、自らの戦争体験を基に『俘虜記』、『レイテ戦記』などを著した。
- 3 安部公房は、現実を冷徹に見つめ世界や自己を深く問う作風によって、代表作である『赤い蘭』『砂の器』などを著した。また、第二次世界大戦後に流行したシキルレアリスムなどの前衛的な手法を否定するとともに、社会的な事件や事実を重視する立場からの作品も数多く著した。
- 4 司馬遼太郎は、歴史を一つの物語として見て、そこに現代的な解釈を加えて考察する手法によって歴史小説を多く著した。代表作品としては、坂本竜馬の生涯を描いた『竜馬がゆく』や明治時代の日本の姿を描いた『坂の上の雲』などがある。
- 5 大江健三郎は、社会や政治などの現実的な世界とは距離を置き、人間の魂の救済と信仰との関係についての考察を生涯のテーマとした。代表作である『海と毒薬』は日本人の罪の意識の欠如をテーマとした問題作である。また、日本人として二人目のノーベル文学賞を受賞した。

[No. 39] 代表的なミュージカル作品に関する記述として最も妥当なのはどれか。

- 1 『屋根の上のヴァイオリン弾き』は、セルバンテスの小説『ドン・キホーテ』を基に、ミッチェリーが作曲した作品である。セルバンテスと牢獄の囚人たちの現実、彼らが演じる劇中劇における由舎郷士の現実と妄想という多重構造で描かれている物語で、主なナンバーに「見果てぬ夢」などがある。
- 2 『オペラ座の怪人』は、エドガー＝アラン＝ポーの同名の小説を基に、アンドリュー＝ロイド＝ウェッバーが作曲した作品である。19世紀末のパリのオペラ座を舞台に、オペラ座の地下に住む怪人と、怪人に歌のレッスンを受けるコーラスガール、その幼なじみの子爵の3人を巡る三角関係の物語で、主なナンバーに「メモリー」などがある。
- 3 『王様と私』は、作曲ロジャーズ、作詞ハマースタイン2世のコンビによる作品である、20紀前半のオーストリア王宮を舞台に、王の子供たちの家庭教師となった英国女性が、文化の違いに悩まされながらも次第に理解を深めていく物語で、主なナンバーに「エーデル・ワイス」などがある。
- 4 『レ・ミゼラブル』は、スタンダールの同名の小説を基に、ショーンベルクが作曲した作品である。一片のパンを盗んだために19年の投獄生活を強いられたジャン＝パルジャンは、出獄後、市長にまで登りつめるが、警察から執拗に追跡され、それから逃れる波乱万丈の人生を描いた物語で、主なナンバーに「トゥナイト」などがある。
- 5 『コーラス・ライン』は、演出家マイケル＝ベネットのアイデアから生まれたもので、ハムリッシュが作曲した作品である。ブロードウェイのスターを夢見る、若きダンサーたちの職烈なオーディション風景を描いた物語で、舞台にかける感情のうねりが歌とダンスで表現され、主なナンバーに「ワン」などがある。

[No. 40] 幕末の政治・社会に関する記述として最も妥当なのはどれか。

- 1 アヘン戦争で清がイギリスに敗れたことが日本に伝わると、老中水野忠邦を中心とする幕府は、異国船打払令を出して鎖国政策を強化し、長崎に入港する清・オランダ以外の外国船をすべて撃退することを命じた。
- 2 1853年に来航して日本の開国を要求したアメリカ東インド艦隊司令長官ペリーは、翌年、再び来航し幕府に対して条約の締結を強硬にせまり、日米修好通商条約を結んだ。この条約では、横浜に領事の駐在を認めること、アメリカに一方的な最恵国待遇を与えることなどが取り決められた。
- 3 幕府が勅許を得られないまま欧米諸国との通商条約に調印したため、幕府に対する非難や開国に反対する運動が高まる一方で、開国の必要性を説き、開国・貿易を肯定的に受け止めようとする尊王攘夷論も現れた。
- 4 大老井伊直弼が桜田門外の変で暗殺された後、老中安藤信正は、朝廷と幕府との融和によって政局を安定させようとして公武合体策を進め、孝明天皇の妹である和宮を将軍家茂の夫人に迎えることに成功したが、坂下門外の変で傷つけられ失脚した。
- 5 欧米との通商条約に基づき、横浜港などが開港されて貿易が始まったが、開港直後は、綿織物を中心とする輸出額が輸入額を上回り、織物を扱う江戸の間屋を中心に、既存の特権的な流通機構が勢いを増した。

[No. 41] 日本の原始・古代に関する記述として最も妥当なのはどれか。

- 1 日本列島には完新世の時代に北方からナウマン象やヘラジカ、南方からマンモスやオオツノジカが往来し、人類はこれらの動物を追いかけて大陸から渡ってきたとされる。このため、日本列島で数多く発見される原人や旧人の段階の化石人骨は、中国南部の化石人骨と類似している。
- 2 石器時代は、打製石器や磨製石器を使用した旧石器時代とナイフ形石器や尖頭器を使用した新石器時代に区分される。日本列島では、新石器時代の遺跡は全国各地で数多く発見されているものの、旧石器時代の遺跡はいまだ発見されていない。
- 3 縄文文化は水稻耕作の発達とともに進歩し、稲などの収穫物を収納・保存するために縄文土器や高床倉庫が用いられるようになった。また、抜歯や屈葬などの呪術によって、自然災害を避け豊かな収穫を祈る風習も盛んになった。
- 4 縄文文化が南西諸島から北海道まで全国に及んだのに対し、弥生文化が普及したのは薩南諸島から東北地方までである。沖縄諸島などでは貝塚文化、北海道では続縄文文化と呼ばれる漁労・採集を中心とする独自の文化が続いた。
- 5 縄文人は竪穴住居を作って定住的な生活を営んだとされる。多くの集落は平野の低地に作られ、そのなかには集落の周りに深い濠を巡らした環濠集落も存在した。住居の規模や構造に大きな格差が見られ、集落内で貧富の差や身分の上下関係が形成されていたと考えられている。

[No. 42] 近世のヨーロッパに関する記述として最も妥当なのはどれか。

- 1 海外に進出したスペインは、「新大陸」の銀を独占して急速に富強となり、16世紀後半のフェリペ2世の治世に全盛期を迎えた。また、ポルトガルを併合してアジア貿易の拠点であるマラッカを領有したことから「太陽の沈まぬ国」として強盛を誇り、1588年には無敵艦隊（アルマダ）がイギリス艦隊との海戦に勝利して大西洋の制海権を握った。
- 2 毛織物工業が盛んで中継貿易で利益をあげていたネーデルラントは、15世紀半ばからハプスブルク家の領有地で、北部にはルター派の新教徒が多かった。ハプスブルク家の王朝であるスペインは、カトリックを強制して自治権を奪おうとしたが、北部7州はロンバルディア同盟を結んで戦いを続け、1581年にネーデルラント連邦共和国の独立を宣言した。
- 3 ドイツでは、17世紀初めに新教徒への対応をめぐり、諸侯がギベリン（皇帝派）とゲルフ（教皇派）に分かれて争う三十年戦争が始まった。戦いは、スウェーデンやフランスが干渉し、宗教戦争から国際戦争へと様相を変えて長期化したが、1648年のヴォルムス協約によって終結し、ドイツ諸侯の独立主権が認められた。
- 4 イギリスでは、ばら戦争の後に王権が強化され、エリザベス1世の時代に絶対主義の全盛期を迎えたが、各州の地主であるユンカーの勢力が大きかった。そこで、宰相マザランは常備軍・官僚制を整備して中央集権化を推し進め、綿織物工業の育成に力をいれて国富の充実をはかった。
- 5 16世紀後半のフランスでは、ユグノーと呼ばれたカルヴァン派とカトリックとの対立が激化し、宗教戦争が長期化した。これに対し、ユグノーであったブルボン家のアンリ4世は、王位につくとカトリックに改宗し、ナントの勅令を発してユグノーに一定の信仰の自由を認め、内戦はようやく鎮まった。

[No. 43] 中国と西方との交流に関する記述として最も妥当なのはどれか。

- 1 秦の始皇帝は、匈奴との戦いを有利に進めるために中央アジアのティムール帝国に張騫を派遣して同盟を結んだ。これにより内陸部のオアシス都市をつなぐ通商路が開拓されて西域との交易が発展し、この道は、のちに絹の道（シルクロード）と呼ばれた。
- 2 漢の武帝の命を受けた仏僧法顕は、仏教の経典を求めて海の道と呼ばれた海路からインドへ渡り、ボロブドゥールなどインド各地の仏跡を訪ね、内陸部の通商路を通して帰国した。彼は旅行記『大唐西域記』を著し、小説『西遊記』に登場する三蔵法師のモデルになった。
- 3 後漢の將軍班超は、匈奴征伐に従軍して活躍し、西域都護に任じられて中央アジアの50余国を服属させた。さらに部下の甘英を大秦国（ローマ）に派遣して国交を開こうとした。「虎穴に入らずんば虎子を得ず」という言葉は、彼が匈奴との戦いの中で語ったと伝えられている。
- 4 唐の仏僧玄奘は、国禁をおかしてビルマに赴き、アジャンターの僧院で仏教を学んだ後、中央アジア各国を巡歴した。多数の経典を持ち帰り、漢訳に業績を上げた。彼の著した旅行記『仏国記』の影響もあり、中国の仏教は唐の時代に最盛期をむかえ、雲崗や竜門に石窟寺院が造られた。
- 5 モンゴル帝国の皇帝フビライ＝ハンは、都をサマルカンドから長安に移して元王朝を開き、領内の駅伝制を整えて東西の交流を奨励した。マテオ＝リッチらイエズス会の宣教師が元を訪れヨーロッパの文化を伝えたので、郭守敬はユリウス暦を基に授時暦をつくった。

[No. 44] 次の文はユーラシア大陸に存在するある湖に関する記述であるが、A～Dに入る語句の組合せとして最も妥当なのはどれか。

「**A**は、中央アジアのカザフスタンと**B**にまたがる内陸湖で、かつてはその面積は世界第4位であった。最近では環境問題が深刻化しており、**C**栽培のための灌漑用取水によって流入量が減少し、水位が著しく低下し、表面積が縮小している。これにより、周辺地域の生態系に極めて深刻な影響が出ており、豊富だった**D**やニシンが減って漁業も大きな打撃を受けている。」

	A	B	C	D
1	アラル海	アフガニスタン	小麦	マス
2	アラル海	ウズベキスタン	綿花	チョウザメ
3	カスピ海	アフガニスタン	小麦	チョウザメ
4	バイカル湖	ウズベキスタン	綿花	マス
5	バイカル湖	キルギス	綿花	チョウザメ

[No. 45] 表は、2005年の我が国の主な輸入品5品目について、輸入額、主要輸入相手国上位3か国及び輸入額に占めるそれらの国の割合を示したものである。A～Eに当てはまる輸入品の組合せとして最も妥当なのはどれか。

品目	輸入額(万ドル)	輸入相手国及び輸入額に占める割合(%)					
		オーストラリア		中国		インドネシア	
A	1,367,798	58.1	13.3	11.8			
B	555,836	55.0	23.9	8.0			
C	481,888	40.8	22.4	14.0			
D	259,129	93.9	4.7	0.7			
E	123,450	54.7	25.2	19.9			

	A	B	C	D	E
1	鉄鉱	石炭	液化天然ガス	とうもろこし	小麦
2	鉄鉱	石炭	銅 鉱	羊毛	とうもろこし
3	石炭	鉄鉱	液化天然ガス	羊毛	とうもろこし
4	石炭	鉄鉱	銅 鉱	大豆	とうもろこし
5	石炭	鉄鉱	銅 鉱	とうもろこし	小麦

[No. 46] 日本国憲法が定める人身の自由に関する記述として最も妥当なのはどれか。

- 1 被疑者は、理由となる犯罪を明示した令状がなければ逮捕されない。ただし、現行犯については、公訴権をもつ検察官に限って令状なしに逮捕することができる。この場合、検察官は被疑者に対し、裁判を受ける権利を有することをただちに告げなければならない。
- 2 被疑者は、検察官の発した令状によらなければ犯罪捜査として捜索・押収を受けることはない。他方、検察官は犯罪の発生を未然に防ぐ必要を認めた場合、弁護人に依頼する権利を有することを明示して、犯罪を予防する措置としての捜索・押収を認めた令状を発することができる。
- 3 被疑者は、一事不再理の原則により実行のときに適法であった行為について検察官から起訴されることはない。しかし、その後の法改正によってその行為が犯罪と明示され、被害者から告発があった場合には、検察官は実行のときに違法ではなかった被疑者の行為についても、裁判所に起訴することができる。
- 4 刑事被告人は、すべての証人に対して自ら審問することができ、自己に必要な証言を得るために公費で証人を求めることもできる。さらに、自ら弁護人を依頼できない場合は、国が弁護人を付することとされている。また、自己に不利益な供述を強要されることはない。
- 5 刑事被告人は、事件が裁判所で係争中は被疑者に過ぎず、行動の自由が保障されていることから、この間に刑事手続によって抑留又は拘禁された場合には、裁判所による判決が無罪か、有罪かにかかわらず、国に対し、これらの拘束で生じた経済的損失について刑事補償を求めることができる。

[No. 47] 我が国の国会に関する記述として最も妥当なのはどれか。

- 1 国会は、衆議院と参議院の二院制を採用している。衆議院は、予算案の議決などにおいて参議院に優越するなど相対的に強い権限が与えられていることから、参議院に比べて議員の定数が多く、その任期も長い。また、被選挙権が与えられる年齢も高くなっている。
- 2 国会の種類の一つに、毎年必ず召集される常会がある。常会は年度の初めの4月に召集され、会期を150日間とすることが憲法第52条に定められており、他の時期に召集することや会期を延長することは認められていない。
- 3 一定数以上の国会議員が要求したときには、臨時会と呼ばれる国会を召集することができる。臨時会の召集に必要な国会議員の数は、定数の多い衆議院では総議員の4分の1以上、定数の少ない参議院では総議員の3分の1以上となっている。
- 4 衆議院を解散した場合、憲法第54条によって、解散後の総選挙の日から30日以内に、内閣の意向や当選した議員の要求の有無にかかわらず、特別会と呼ばれる国会を召集しなければならない。
- 5 衆議院を解散した場合、衆議院議員は、その時点から議員としての活動を停止するが、総選挙の結果が出るまでは議員としての身分を保有しており、この間に国に緊急の事態が発生した場合には臨時会と呼ばれる国会の召集を要求することができる。

[No. 47] 大統領制に関する記述A～Dとそれを採用している国の組合せとして最も妥当なのはどれか。

A：大統領は選挙人による間接選挙によって選出され、任期は4年、三選は認められていない。国家元首であり、同時に行政の長である。全国民の代表として議会から独立して行政権を行使する。議会に対する法案提出権がない代わりに教書を送付する権利があり、法案拒否権をもっている。

B：大統領は連邦会議によって選出され、任期は5年で、三選は認められていない。国家統合の象徴であるという性格が強く、また、国家元首として、条約の締結、外交使節の信任・接受、連邦大臣・裁判官・上級公務員の任命などの権限をもっている。

C：大統領は国民の直接選挙により選出され、任期は5年である。第1回投票で過半数がとれない場合には、上位2人による第2回投票で選出される。首相や閣僚の任免権、国民議会の解散権などを持ち、権限は非常に強大であるが、議会に責任を負う内閣も存在し、半大統領制ともいわれる。

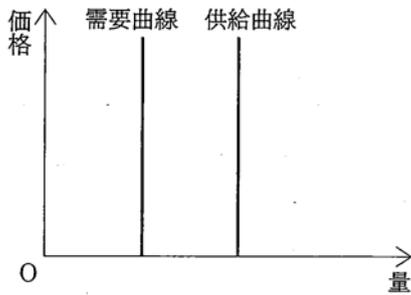
D：大統領は国民の直接選挙により選出され、任期は4年、三選は認められていない。国家元首であり、首相任命権、国家会議（下院）の解散権、非常大権を持ち、軍最高司令官を兼ねるなど、強大な権限をもっている。また、議会の法案に対する拒否権をもっている。

	A	B	C	D
1	アメリカ合衆国	ドイツ	フランス	ロシア
2	アメリカ合衆国	フランス	ロシア	ドイツ
3	ドイツ	フランス	アメリカ合衆国	ロシア
4	フランス	ロシア	ドイツ	アメリカ合衆国
5	フランス	ドイツ	ロシア	アメリカ合衆国

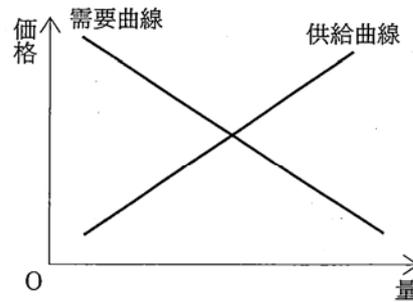
[No. 49] 私たちに必要不可欠で無料で供給される空気中の酸素及び引取料を支払って家庭が捨てるゴミの需要曲線及び供給曲線を示した図の組合せとして、最も妥当なのはどれか。

なお、ゴミについては、ゴミを出す家庭が供給者、ゴミを引き取る側が需要者であるものとする。

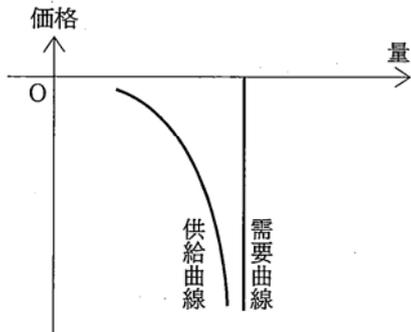
A.



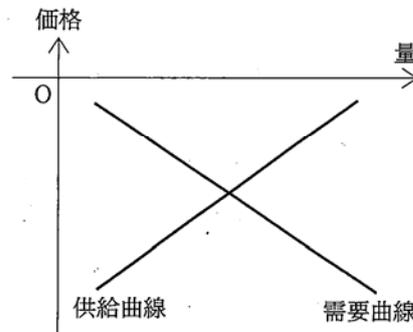
B.



C.



D.



空気中の酸素    ゴミ

- |   |   |   |
|---|---|---|
| 1 | A | C |
| 2 | A | D |
| 3 | B | C |
| 4 | B | D |
| 5 | C | B |

[No. 50] 2007 年末現在、我が国の経済は 2002 年初め以降景気回復過程にあるとされている。この景気回復局面での我が国の経済状況に関する記述として最も妥当なのはどれか。

- 1 今回の景気回復は 2007 年で 6 年目を迎え、その期間は、これまで戦後最長であった 1960 年代後半に始まった「いざなぎ景気」を上回る長さになっている。ただし、必ずしも単調に回復してきたわけではなく、途中には、回復テンポが緩やかになる踊り場的な状況もあった。
- 2 バブル経済の崩壊後に、企業部門では雇用・設備・債務の三つの過剰が発生したとされるが、今回の景気回復局面で雇用・設備の過剰はほぼ解消した。しかし、多くの企業にはまだ過剰債務の問題が存在するとみられており、企業の債務削減が継続していることから、銀行貸出残高は 2007 年に入っても減少を続けている。
- 3 消費者物価指数は、2002 年から 2005 年にかけて横ばい、ないし、わずかな上昇傾向にあった。2006 年から 2007 年半ばにかけては、原油価格や農産物価格の上昇によって消費者物価指数の上昇率も高まっており、こうしたなか、日本銀行は、2007 年に金融政策として量的緩和政策を実施した。
- 4 今回の景気回復の特徴は、2002 年から 2003 年にかけて、まず設備投資が増加し、その後に消費の増加が続き、内需主導の景気回復が実現した点にある。他方、過去の景気回復局面で景気回復の主な要因であった公共投資や輸出は、今回の景気回復局面ではおおむね減少ないし横ばい傾向で推移した。
- 5 今回の景気回復局面では雇用情勢の改善が続いており、2007 年半ばでの完全失業率は 3% を切り、有効求人倍率も 1 に近い数値となっている。このため、2003 年、2004 年には下落傾向にあった賃金（フルタイム労働者の所定内給与）も上昇傾向を示しており、特に 2006 年半ばから 2007 年半ばにかけて上昇率の高まりがみられた。

[No. 51] 発展途上国の経済に関する記述として最も妥当なのはどれか。

- 1 1960年代、発展途上国は経済的自立に必要な条件を確保するために国連の関税及び貿易に関する一般協定(GATT)のウルグアイラウンドに結集し、一次産品価格の引き下げ、先進国製品に対する関税の撤廃、先進各国からの援助目標をその国のGNP比1%に設定することなどを要求した。
- 2 1970年代、発展途上国は環境を破壊しない天然資源の利用を主張する資源ナショナリズムの動きを強め、石油輸出国機構(OPEC)に加盟する産油国が二度にわたって原油減産の措置をとるなど、鉱物を産出する資源国がナショナル・トラスト運動を展開した。
- 3 1980年代、中南米諸国などで多国籍企業を誘致するために先進国から借りた短期資金の返済が困難になる累積債務問題が表面化したため、経済協力開発機構(OECD)が緊急の短期融資を行い、先進国が協調して債務返済の繰り延べ(リスケジューリング)の措置をとった。
- 4 1990年代、鉱物や木材などの豊富な資源の開発で成長をとげたアジアの新興工業経済地域(NIES)と、天然資源に恵まれず、貧困に悩むアフリカの後発途上国(LDC)との間で資源の確保をめぐり、南南問題と呼ばれる新たな経済対立が浮上した。
- 5 1990年代から、発展途上国の間で地域的な経済連携協定を締結する動きがみられ、東南アジアにASEAN自由貿易地域(AFTA)、南米に南米南部共同市場(MERCOSUR)が発足した。その後も発展途上国を含む二国間や多国間で自由貿易協定締結の動きが続いている。

[No. 52] 対人関係理論の用語に関する次の記述A～Dとその用語の名称の組合せとして最も妥当なのはどれか。

- A：相互行為において、一方の行為者が行為を選択するためには、他方の行為者がどのように反応するかを前もって知る必要があるという不確定な状況に互いがおかれている。
- B：教師が期待をかけた生徒と期待をかわなかった生徒の成績の伸びを比較すると、期待をかけた生徒の方がそうでない生徒よりも高い伸び率を見せる傾向がある。
- C：他者との相互関係において、発話と身体行動など二つのレベルで相矛盾したメッセージが発せられることにより、受け手はどちらかを選択することが不可能になる。
- D：ある人について、何か目立って好ましい特徴をもっていることが分かると、その人の他の諸側面に対して過大な評価を与える傾向がある。

	A	B	C	D
1	ダブル・コンティンジェンシー	ピグマリオン効果	ダブル・バインド	ハロー効果
2	ダブル・コンティンジェンシー	ハロー効果	ダブル・バインド	ブーメラン効果
3	ダブル・コンティンジェンシー	ブーメラン効果	ダブル・バインド	ピグマリオン効果
4	ダブル・バインド	ピグマリオン効果	ダブル・コンティンジェンシー	ブーメラン効果
5	ダブル・バインド	ブーメラン効果	ダブル・コンティンジェンシー	ハロー効果

[No. 53] 我が国の消費者問題に関連する法律及び制度に関する記述として最も妥当なのはどれか。

- 1 消費者基本法は1968年に制定され、これにより消費者保護のために国や地方公共団体の果たすべき責務が明記されたが、近年では消費者の権利及び事業者の義務についても明確にする必要が生じたため、消費者基本法の特別法として2004年に新たに消費者保護基本法が制定された。
- 2 製造物責任(PL)法は、企業の過失の有無を問わず、コンピュータのソフトウェアといった製造物や財形貯蓄などの金融商品を含む、すべての商品取引の対象物によって消費者に被害が生じたとき、企業に責任を問うことを可能にする法律で、1994年に制定された。
- 3 リコール制度は、欠陥商品による事故を未然に防ぐためにメーカーが回収、修理、交換する制度で、自動車の制度は道路運送車両法、電気製品の制度は電気用品安全法、医薬品及び医療器具の制度は薬事法で定められている。リコールの実施に際しては、自主回収は認められず、法律を所管する府省に、事前に届け出を行う義務がある。
- 4 消費者団体訴訟制度は、消費者が食料品による被害を受けた場合に、市町村長の認定を受けた適格消費者団体が、消費者の利益を守るために、消費者を代表して提訴する権利をもつとする制度である。2007年末現在、同制度は米国や英国においては法制化されているが、我が国では法制化が遅れている。
- 5 消費者契約法は、労働契約を除く消費者と事業者の間のすべての契約を対象とし、その契約が不適切な勧誘による誤認や困惑によってなされた場合には、一定の期間内に取り消すことができ、また消費者にとって一方的に不当・不利益な契約条項については、一部又は全部が無効となると規定する法律で、2000年に制定された。

[No. 54] 我が国が循環型社会づくりのために取り組んでいる3R(リデュース、リユース、リサイクル)に関する記述として最も妥当なのはどれか。

- 1 京都議定書に掲げられた、バイオマスの利用による二酸化炭素排出量削減の数値目標に対応するため、木くずやバガス(サトウキビの絞りかす)などのバイオマスを利用した発電が導入されたが、いまだ目標数値の達成に至らず、新たなバイオ燃料の開発が急がれている。
- 2 医療廃棄物は特に危険なため、不法投棄を防止する目的で、平成9年度にその流通状況を把握・管理する電子マニフェストが導入された。このマニフェストへの加入者数は順調に増加し、平成19年度末現在で、全国の医療機関の約80%が加入している。
- 3 資源やエネルギーを効率的に回収する目的で、平成17年度から企業による自主行動計画の策定を支援する循環型社会形成推進交付金制度が導入された。この交付金を受給した各企業による施設整備の進展は企業間の連携を深め、地方公共団体の3R推進に貢献している。
- 4 有害廃棄物の国境を越えた移動に起因する環境汚染等に対処する、バーゼル条約に関連した輸出入の状況については、平成17年度に、金属の回収やガラスの再生利用のために、我が国から開発途上国へ、ニカド電池スクラップ、電子部品スクラップなどが輸出された。
- 5 すべての廃棄物を新たに他の分野の原料として活用するなど、廃棄物のゼロを目指す「ゼロ・エミッション構想」を基本構想として、それぞれの地域の特性に応じて地方公共団体や民間団体を総合的・多面的に支援するエコタウン事業が推進されている。

[No. 55] 我が国の生涯学習などに関する記述として最も妥当なのはどれか。

- 1 生涯学習社会の構築に向けて様々な学習の成果を適切に評価・活用する必要があるとされており、2005年に創設された高等学校卒業程度認定試験は大学入試だけでなく就職などにおいても幅広く利用されることを目的としている。
- 2 生涯学習支援の一環として、リカレント教育が推進されている。これは、定年退職者等が再び社会において活躍できるよう、高齢者層に対し職業教育を付与する仕組みを指す。近年、各専修学校に対し、60歳以上を対象とした職業訓練課程を設けることが義務付けられた。
- 3 健康保険の教育訓練給付制度により受講者の経費を補助するシステムが浸透しており、民間のカルチャーセンター等における受講者数は、近年、大幅に増加している。一方、公共機関が公民館等において開催する学級・講座の受講者数は、全国的にみると減少傾向にある。
- 4 社員に対し有給教育訓練休暇を付与する企業は全体の約3割に達しており、大学の学部や大学院に入学する機会が増えている。全国の大学では、社会人のニーズに対応して各学部に多様な学習分野を開設し、全学部の学生数の約2割を社会人が占めるまでになっている。
- 5 放送大学は、放送法によって設置された機関であり、2003年に他の国立大学とともに独立行政法人に移行した。通信制大学の中で唯一、正規の大学教育課程と認められる通信教育を行うことができる大学であるが、少子化の影響もあり、近年の学生数は減少傾向にある。

平成20年度 II種 教養試験 正答番号

問題	正答	問題	正答	問題	正答
1	2	21	3	41	4
2	2	22	5	42	5
3	4	23	2	43	3
4	1	24	3	44	2
5	2	25	2	45	5
6	3	26	3	46	4
7	4	27	3	47	4
8	4	28	4	48	1
9	3	29	4	49	2
10	5	30	1	50	1
11	5	31	1	51	5
12	3	32	2	52	1
13	4	33	1	53	5
14	1	34	4	54	5
15	1	35	5	55	1
16	2	36	2		
17	4	37	3		
18	5	38	4		
19	1	39	5		
20	3	40	4		